

令和2年度 第3回美術館セミナーの報告

- 1 日時 令和3年2月28日(日) 10:00~15:45
- 2 場所 茨城県近代美術館 地階講座室
- 3 参加者 11名 (県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校の教員)
- 4 内容 9:30~10:00 受付
10:00~15:45 実技講座「木版リトグラフの技法」
講師:志村 冬佳 氏(版画家)

今回のセミナーでは、木版リトグラフの材料や制作方法、平版の原理などを実技を通して分かりやすく教えていただいた。

参加者は、木の板に描画として版とするため、描きの平版表現と彫りの木版表現を同時に行うことができるという木版リトグラフの特徴の説明を聞いたうえで、実際の制作に入った。

実技の途中で、作業スペースの用意の仕方、材料の種類や取り扱い方、購入方法、後片付けの仕方まで解説があったため、参加者が実際の授業で取り入れやすい講座内容だった。参加者は、実技の途中で技法や材料、作業時間、授業で扱う際の注意点など質問をしたり、写真を撮影したりしながら、熱心に制作を続けていた。

制作後には、相互鑑賞の時間を設け、表現の工夫や木版リトグラフを体験した感想などを発表し合った。相互鑑賞を通して、自分では実践できなかった表現方法等も共有することができた。

参加者からは、「平版の原理や技法を学ぶことができてよかった。」「平版や木版、一版多色刷りの表現など様々な表現を組み合わせることができることが分かり、授業でも幅広く展開できると感じた。」などの感想があった。

志村氏は作家活動の他に、公立学校の教員として勤務しているため、その経験をもとにした分かりやすい説明だったため、実際の授業で活用できそうな内容だったと、大変好評だった。

